

(HP用) 公益社団法人 日本技術士会 神奈川県支部 (CPD行事他) 実施報告書

| | |
|-------------------|---|
| 開催日 | 平成30年11月10日(土) |
| 開催時間 | 13:00~16:00 |
| 名称 | 第7回サイエンスカフェ「大予測! AIで10年後に生まれる仕事」 |
| 主催者 | 科学技術振興支援小委員会 |
| 開催場所 | 神奈川県立青少年センター |
| 行事内容 (100文字程度) | AIの発展により、社会構造が大きく変わろうとしている。そこで、「大予測! AIで10年後に生まれる仕事」のテーマで、教育関係者と技術士がワークショップ形式でディスカッションを行った。 |
| 参加人数 | 会員 9名 準会員 0名 その他 4名 |

概要

(1) 目的

AIの発展により、現在存在する職業のうち多くが20年後にはなくなると予測されている。ではその代わりにどんな仕事生まれるのか? 子供たちはどんなスキルを身に着けるべきなのか? 我々は次の世代に何を伝えられるのか? 科学技術支援の切り口で未来の社会を語り合い、未来を担う子供たちに伝える。

(2) 概要

ワークショップの形式とし、参加者によるディスカッションを行った。

参加者の専門や所属を基に3つのグループ(教育関係者、技術士[開業]、技術士[企業])に分け、2つのテーマ(① AIに対する期待と不安、② 次の世代の為にやるべきこと)について意見を出し合い、グループごとに発表を行った。

(3) 成果

多くの教育関係者と技術士から意見が出され、相互に質疑応答を行うことにより、我々がなすべきことについて深い理解が得られた。後日、参加者に当日の議論の結果を送付した。教育現場への展開が期待される。

写真



ワークショップ



発表